

## 今回のお知らせ

- 柏崎刈羽原子力発電所の再稼働および廃炉に関する基本的な考え方
- 原子力防災支援の取り組み
- 「KKVR 柏崎刈羽原子力発電所をVRでのぞいてみよう!」の公開
- スマートフォン向けアプリ「TEPCO速報」のご紹介
- Jヴィレッジのご紹介

台風15号に伴う東京電力サービスエリアでの停電により、多くの方にご不便とご心配をお掛けいたしておりますことをお詫び申し上げます。

## 柏崎刈羽原子力発電所の再稼働および廃炉に関する基本的な考え方

当社は、2017年6月、櫻井柏崎市長より、柏崎刈羽原子力発電所1～5号機に係る廃炉計画を2年以内に示すようご要請をいただきました。

大きく変化する事業環境の中で、当社に求められている社会的責任を果たすために目指すべき「将来の電源構成のあり方」を検討し、8月26日、櫻井柏崎市長のご要請に対する当社の回答として、「柏崎刈羽原子力発電所の再稼働および廃炉に関する基本的な考え方」をとりまとめ、ご報告いたしました。

今後において、十分な規模の非化石電源の確保が見通せる状況となった場合には、地元の皆さまのご理解をいただき6・7号機が再稼働した後5年以内に、1～5号機のうち1基以上について、廃炉も想定したステップを踏んでまいります。

詳しくは、ホームページに全文を掲載しております。

柏崎刈羽原子力発電所の再稼働および廃炉に関する基本的な考え方



## 原子力防災支援の取り組み

新潟本社では、防災や避難支援業務を専門とする社員が柏崎市内のオフィスに常駐し、万が一、柏崎刈羽原子力発電所で事故があった場合の避難支援について検討を進めております。

このたび、8月27日に開催された内閣府の「柏崎刈羽地域原子力防災協議会作業部会」において、2つの協力要請をいただきました。当社はその要請に対し、事業者としてできる最大限の協力をしてまいります。

### 要請① 避難に必要なバス・福祉車両・要員の確保

- ▶ 内閣府から協力要請をいただいた輸送能力（バス・福祉車両・要員）の確保については、今後の作業部会での議論を踏まえて、事業者としてできる最大限の協力をしてまいります。
- ▶ 避難を支援する要員の充実化に向けて、当社の新潟県内の事業所だけでなく、県外の事業所からも要員を派遣できるよう体制整備を進めております。
- ▶ 現在、介護に関する社内講習などにも取り組んできており、今後も充実させてまいります。



介護技術講習

### 要請② 新潟県の原子力防災訓練への協力

- ▶ 11月に予定されている新潟県の原子力防災訓練では、「スクリーニング※訓練」や「県災害対策本部における訓練」等への参加などで、協力させていただきたいと考えております。
- ▶ 今後も新潟県の原子力防災訓練も視野に入れた社内訓練などを繰り返し実施し、適切な避難支援ができるように準備を進めてまいります。

※スクリーニング：汚染状況を確認する検査



スクリーニング訓練

皆さまとの対話を通じてご意見やご不安の『声』を真摯に受け止め、当社の防災や避難支援の取り組みに反映してまいります。

## 「KKVR 柏崎刈羽原子力発電所をVRでのぞいてみよう!」の公開

柏崎刈羽原子力発電所の安全対策設備や緊急時対応訓練の様子などを、VR(バーチャル・リアリティ)映像で紹介する「KKVR 柏崎刈羽原子力発電所をVRでのぞいてみよう!」を公開いたしました。

360度映像で発電所の設備を見ることができ、まるで発電所を見学しているかのような体験ができます。

ぜひ、パソコンやスマートフォンからアクセスいただき、臨場感あるVR映像をご体験ください。

「KKVR 柏崎刈羽原子力発電所をVRでのぞいてみよう!」

KKVR



## スマートフォン向けアプリ「TEPCO速報」のご紹介

東京電力では、登録した地域(最大8カ所)の地震・雨雲・雷雲・災害時マップなど暮らしに役立つ情報満載のスマートフォン向けアプリ「TEPCO速報」のサービスを行っています。

ぜひ、ご利用ください。

[TEPCO公式無料アプリ]

# TEPCO速報

大切な人を見守りたいあなたに



地域登録

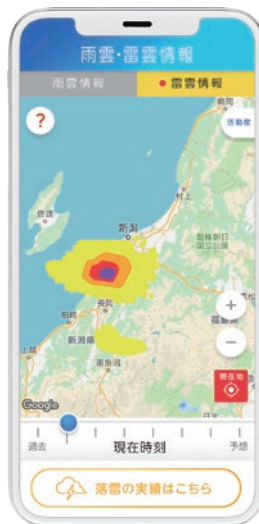
離れて暮らすご家族やご友人などの地域情報をプッシュ通知でお知らせします。

詳しくはこちら

TEPCO速報



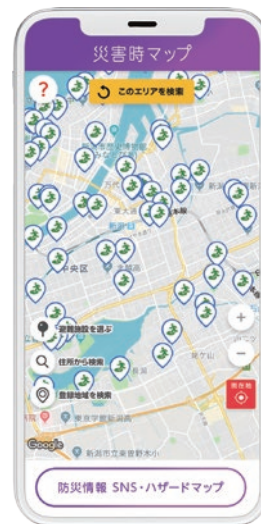
[http://www.tepco.co.jp/info/sp\\_app-j.html](http://www.tepco.co.jp/info/sp_app-j.html)



ご登録の地域に雨雲・雷雲が接近したらプッシュ通知でお知らせ。



ご登録の地域で震度3以上の地震が発生したらプッシュ通知でお知らせ。



周辺の避難場所までのルートなどもしもの時に役立つ情報をお知らせ。

※画像はイメージです。

## Jヴィレッジのご紹介

Jヴィレッジ(福島県楢葉町・広野町)は、1997年に日本初のサッカーナショナルトレーニングセンターとして開設以来、年間約50万人、累計約680万人の方々が来場し、サッカー日本代表やアルゼンチン代表など世界トップクラスの選手にも利用されてきました。

しかし、福島原子力事故以降は、事故収束や復興推進活動にあたる国や当社、協力企業の拠点として、当社がJヴィレッジをお借りしたため、営業休止を余儀なくされました。

その後、2018年7月にホテル棟を新設するなど一部営業を再開し、本年4月に「福島復興のシンボル」として、ついに全面再開の日を迎えました。

当社は、これからもJヴィレッジの運営サポートを続けてまいります。「Jヴィレッジ駅」も新たに開業し、アクセスも大変便利になりましたので、ぜひ、Jヴィレッジをご利用ください。

Jヴィレッジの宿泊・ご予約のお問い合わせ  
0240-23-7311(9:00~18:00)



TEPCO

お問い合わせ

東京電力ホールディングス新潟本社  
〒950-0965 新潟市中央区新光町11番地7 新潟光ビル

025-283-7461  
9:00~17:00(土日・祝日・年末年始除く)